

## I 基本設計について

### 1 建物面積

施設名	基本設計	11/24 議員全協	基本計画
①市民交流センター（仮称）	4,830.79 m <sup>2</sup>	4,693.92 m <sup>2</sup>	4,400 m <sup>2</sup>
②市本庁舎	8,253.60 m <sup>2</sup>	8,376.54 m <sup>2</sup>	9,000 m <sup>2</sup>
③保健センター	1,274.56 m <sup>2</sup>	1,288.49 m <sup>2</sup>	950 m <sup>2</sup>
合 計	14,358.95 m <sup>2</sup>	14,358.95 m <sup>2</sup>	14,350 m <sup>2</sup>

※ 上記面積には、ピロティ及び庇の一部が含まれる。

※ 市民交流センター（仮称）内の風除室・廊下は共用部として3施設に按分していたが、一部を専用部に変更した。

### 2 概算事業費及び整備財源

#### （1）建設単価

市民交流センター（仮称）	： 1 m <sup>2</sup> あたり	約 5 4 8 千円
市本庁舎	： 1 m <sup>2</sup> あたり	約 5 1 3 千円
保健センター	： 1 m <sup>2</sup> あたり	約 5 7 5 千円
平 均	1 m <sup>2</sup> あたり	約 5 3 0 千円

#### （2）全体事業費

項 目	基本設計	市民説明会	基本計画
建設工事費	7 6 . 3 億円	7 4 . 8 億円	7 1 . 8 億円
外構・造成工事	7 . 6 億円	9 . 7 億円	1 1 . 3 億円
汚染土処理工事	2 . 1 億円	2 . 1 億円	0 億円
施設建設に係るその他の経費	8 . 7 億円	8 . 0 億円	9 . 1 億円
用地取得費	7 . 3 億円	7 . 4 億円	1 1 . 8 億円
避難通路（自由通路）の整備費	8 . 0 億円	8 . 0 億円	8 . 0 億円
合 計	1 1 0 . 0 億円	1 1 0 . 0 億円	1 1 2 . 0 億円

#### （3）整備財源

種 別	基本設計	市民説明会	基本計画
復興交付金	2 9 . 7 億円	2 8 . 5 億円	3 0 . 6 億円
災害復旧費	2 . 7 億円	2 . 6 億円	2 . 4 億円
地域医療再生臨時特例交付金	2 . 0 億円	1 . 7 億円	0 億円
合併特例債	5 5 . 3 億円	5 7 . 3 億円	5 0 . 4 億円
緊急防災・減災事業債	0 億円	0 億円	8 . 0 億円
一般財源（通常分）	7 . 7 億円	7 . 9 億円	8 . 0 億円
一般財源（震災復興特別交付税）	1 2 . 6 億円	1 2 . 0 億円	1 2 . 6 億円
合 計	1 1 0 . 0 億円	1 1 0 . 0 億円	1 1 2 . 0 億円

### 3 施設の維持管理費

基本設計で設定した設備機器類などの仕様等に基づき、光熱水費を下記のとおり試算した。  
維持管理費の抑制を図るため、実施設計時に施設の使用実態に合った機器選定と運用方法を再確認する。

#### (1) 試算の前提条件

##### 現有施設

施設	熱源・空調設備	換気設備	照明設備	エレベーター
本庁舎	重油ボイラー 地下水揚水型冷房	自然換気 (一部換気扇)	Hf 蛍光灯 (高効率型)	2 基
分庁舎	パッケージ型エアコン ブルーヒーター等	自然換気 (一部換気扇)	蛍光灯	0 基
新里庁舎	重油ボイラー	自然換気 (一部換気扇)	蛍光灯	0 基
保健センター	電気暖房機	自然換気 (一部換気扇)	蛍光灯	0 基

※ 保健センターは、被災前の施設

##### 計画施設

施設	熱源・空調設備	換気設備	照明設備	エレベーター
拠点施設	地中熱ヒートポンプ 水熱源パッケージ型空調 床暖房空調	機械換気 自然換気	L E D 照明	4 基

## (2) 光熱水費の比較表 (年間)

## ①計画施設

(単位: 千円)

施設名	電 気	上下水道	灯油・重油	LPG	合 計	延床面積 (㎡あたり)
市民交流センター	8,312	784	0	0	9,096	4,830.79 ㎡ (1,883 円)
市本庁舎	18,016	2,118	0	0	20,134	8,253.60 ㎡ (2,440 円)
保健センター	3,208	242	0	0	3,450	1,274.56 ㎡ (2,706 円)
合 計	29,536	3,144	0	0	32,680	14,358.95 ㎡ (2,276 円)

## ②現況施設 (参考)

中央公民館	533	53	166	20	772	735.61 ㎡
中央公民館分館	410	82	158	19	669	732.80 ㎡
青少年ホーム・体育センター	1,014	166	126	18	1,324	1,502.30 ㎡
男女共生推進センター	748	108	437	47	1,340	663.25 ㎡
合 計	2,705	409	887	104	4,105	3,633.96 ㎡ (1,129 円)

本庁舎	12,433	1,567	3,707	0	17,707	6,364.98 ㎡
分庁舎	1,599	183	253	36	2,071	1,667.55 ㎡
新里庁舎	3,959	266	1,716	117	6,058	1,802.73 ㎡/2,243.00 ㎡[按分]
保健センター	2,705	179	58	22	2,964	950.00 ㎡
合 計	20,696	2,195	5,734	175	28,800	10,785.26 ㎡ (2,670 円)

※ 計画施設は基本設計で試算、現況施設の保健センターは平成 22 年度 (被災前)、その他施設は平成 26 年度の実績

## (3) 施設管理・保守点検等委託料及び修繕費の試算（年間）

分類	No.	業務名称	決算額(円)	左記の内訳（円）			供用時見込額 （千円）	備考
				本庁舎	分庁舎	保健センター		
施設管理 保守点検	1	清掃業務	6,561,735	4,955,040	842,400	764,295	6,562	
	2	宿直業務	5,550,336	5,550,336			5,551	
	3	警備業務（機械警備）	642,747		440,640	202,107	643	
	4	建築設備調査業務	2,592,000	2,592,000			2,592	
	5	自動ドア保守点検業務	474,911	313,956		160,955	500	増額
	6	エレベーター保守点検業務	1,918,080	1,918,080			2,600	増額
	7	消防設備保守点検業務	183,600	183,600			640	増額
	8	防火シャッター保守点検業務	96,120	96,120			97	
	9	自家用電気工作物保安業務	563,320	226,152	163,036	174,132	564	
	10	冷暖房空調設備保守点検業務	313,200	313,200			800	増額
	11	重油地下タンク点検清掃業務	59,400	59,400			60	
	12	電話交換機等保守業務	997,920	997,920			998	
	13	非常用電源発電機保守点検業務	184,680	184,680			800	増額
	14	屋外喫煙室分煙機保守点検業務	108,000	108,000			108	
	15	電話交換手派遣業務	5,164,992	5,164,992	左記に含む		5,165	
	16	建築設備運転管理員派遣業務	2,841,421	2,841,421	左記に含む		2,842	
	17	蓄熱槽保守点検・清掃業務	0				1,280	新規
	18	換気設備保守点検業務	0				720	新規
	19	自動制御設備保守点検業務	0				960	新規
修繕費等	20	修繕工事費等	6,655,299	6,083,421	571,878		0	
合 計			34,907,761	31,588,318	2,017,954	1,301,489	33,482	

※ 本庁舎・分庁舎は平成26年度、保健センターは平成22年度（被災前）の決算額

※ 供用時見込額の備考欄に特記が無い項目は、決算額と同額で試算したもの

## 4 市民への周知

「基本設計」の概要について、広報みやこに掲載するとともに、各総合事務所、各出張所、市立図書館、市ホームページ及び復興推進課にて公表・閲覧対応する。

## 5 実施設計に引き継ぐ主な事項

### (1) 市民交流センター

室名など	検討事項	検討の方向性
施設全体	規模の検討（多目的ホールなど）	必要規模を精査
施設内	自販機コーナー	設置を検討
	公共Wi-Fi	設置を検討
	共同印刷等スペース（ワークスペース）、有料コピー機	配置または運用を検討
多目的ホール	施設出入口からの動線、楽屋の配置、ホールの出入口（関係者用、来訪者用）の配置	配置を検討
軽運動スタジオ	更衣室、ロッカー	配置や仕様を検討
和室、創作活動室	炉、給湯室	設置を検討
通路	多目的ホール前の通路幅	精査
総合案内	総合案内の位置	対応方針を含め検討

### (2) 市本庁舎

室名など	検討事項	検討の方向性
議会フロア	関係諸室、展望回廊、会派室、議会中継・録音操作スペース、その他共用部（会議室、倉庫・書庫など）	議会（議員、事務局）と協議 トイレブース数を精査

### (3) その他（共通）

室名など	検討事項	検討の方向性
各室などの開口部（扉）	障がい者、高齢者などへ配慮	引き戸、必要な幅を検討
エレベーター トイレブース	開口部の幅、仕様、数量	必要十分な仕様、数量に精査 市本庁舎EV（人荷用）は長机なども運搬想定
施設内、外構	物品搬出入経路（大型車の駐停車場所、災害時対応）、施設への出入口や運搬経路、各室の開口部の幅（最低W1200以上）	必要十分な仕様に精査
駐輪場	施設の駅に近い側への配置	配置を検討
施設外	A T M	設置を検討